

平成 22 年 1 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社ユーシン
 代表者名 代表取締役社長 田邊 耕二
 (コード番号：6985 東証第一部)
 問合せ先 執行役員
 経理本部本部長 木下 和重
 TEL : 03 (5401) 4660

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 21 年 11 月期通期の連結業績予想（平成 21 年 10 月 15 日公表）及び個別業績予想（平成 21 年 2 月 9 日公表）と比較して、本日公表の決算において差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 11 月期連結業績予想値との差異（平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	50,000	740	350	△550	円 銭 △17 22
今回修正予想(B)	50,964	1,166	564	△927	△29 00
増減額(B)-(A)	964	426	214	△377	—
増減率	1.9	57.6	61.1	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 11 月期)	78,842	4,766	3,909	1,331	41 68

注) (△)は損失

2. 平成 21 年 11 月期個別業績予想値との差異（平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	48,000	200	100	0	円 銭 0 00
今回修正予想(B)	39,899	908	759	△113	△3 57
増減額(B)-(A)	△8,101	708	659	△113	—
増減率	△16.9	354.0	659.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 11 月期)	65,070	2,048	1,191	△501	△15 70

3. 修正の理由

厳しい経済状況の中でも利益のだせる体質を構築するため、期首より「原価低減活動」や「固定費削減活動」を中心に損益分岐点の引き下げに努めておりますが、期の終盤において活動の成果が顕著に現れ始めたため、営業利益は大幅に改善しました。

しかしながら、不測の事態に備えて手元資金を厚くしたことによる支払利息の増加やコミットメントライン組成による手数料の支払い、円高が進行したことによる為替損失、製品補償引当金の積み増しや固定資産の除却損が発生したことなどにより、当期利益は前回発表予想を下回りました。

以 上